

2014 年 11 月 19 日
株式会社みずほ銀行

タイ王国最大の民間銀行 The Siam Commercial Bank Public Company Limited との業務協力覚書の締結について

株式会社みずほ銀行(頭取:林 信秀)は、タイ最大の民間銀行 The Siam Commercial Bank Public Company Limited (President: Mrs. Kannikar Chalitaporn、以下「SCB」)と、商業銀行業務・投資銀行業務・リテールビジネスにかかる広範な分野での業務協力覚書(以下「本覚書」)を本日締結しました。SCB が邦銀と業務協力覚書を締結するのは、今回が初めてとなります。

SCB は、タイ国内にて 1,173 支店、ATM9,142 台(2013 年 12 月末現在)と最大のネットワークを有するとともに、国内の預金・貸出シェア首位を誇るタイ四大銀行の一角で、ユニバーサルバンクとして、高度なプロダクツラインを強みとした幅広い金融サービスを提供しています。

タイは、国境を跨いだサプライチェーンの形成が進むメコン川流域経済圏において、その中核生産拠点やグループ販売会社が集積する要衝です。また、周辺各国との陸路輸送の利便性の高さから、2015 年末発足予定の ASEAN 経済共同体(AEC)において中心的役割を果たすことが期待されるなど、アジア地域経済におけるタイの戦略的な重要性は、ますます高まっています。

当行は、1996 年のタイでのフルバンキングライセンス取得以降、タイ地場銀行 TISCO Bank Public Company Limited との業務提携(2006 年 6 月～)を梃子にサービス拡充を進めるとともに、進出日系企業と現地企業とのネットワーク構築と関係強化に取り組んでいます。

今回、地場最大のネットワークと商品ラインアップを有する SCB との本覚書締結により、当行と SCB それぞれが長年にわたり培った金融サービスのノウハウを融合させ、タイおよび周辺諸国におけるお客さまの進出・事業拡大をより幅広くサポートしていきます。

以 上